

ふしぎなコアラ ブリンキー (1984)

メディア TV アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

TV放映 1984/07/07 ~ 1984/12/28
日本テレビ

【解説】

放映当時のオーストラリアブームを背景に製作されたメルヘンコメディ。おしゃまな女の子・サンディーが住む家に届けられた小包。それは38年前に行方不明になっていた祖父から祖母に宛てて送られたものだった。中身はコアラのぬいぐるみで、あまりの可愛さにサンディーは自分の鼻とコアラの鼻をコツンコ。その途端、ぬいぐるみと思われていたそのコアラはまるで生きているかのように動き始め、人間の言葉すらも話すのだった。ブリンキーと名乗る彼は超能力を使い大好きなサンディーのため日々奮闘するのだが、水を被ると元のぬいぐるみに戻ってしまう。そんなブリンキーを連れ戻すため、異次元からコアラの女の子プリンティまでやってきて？ オーストラリア繋がりということで、当時のCMにおけるユーモラスな疾走姿で一世を風靡していたエリマキトカゲも、劇中のところどころで姿を見せていた。

【クレジット】

監督	杉山卓	
絵コンテ	石黒昇	
	遠藤克己	
	林政行	
プロデューサー	遠藤重夫	
	田中栄子	
脚本	杉山卓	
	一色伸幸	
	中野顕彰	
	棕露地桂子	
	田辺満	
キャラクターデザイン	熊田勇	
作画監督	熊田勇	
	前田英美	
	小川隆雄	
	アベ正己	
	青井清年	
美術監督	高野正道	
美術設定	工藤剛一	
音楽	小六禮次郎	
声の出演	戸田恵子	ブリンキー
	三浦雅子	プリンティ
	安藤ありさ	マンディー

宗形智子		ママ
野島昭生		エリマキトカゲ
北川智絵		おばあちゃん
TARAKO	TARAKO	マーク